

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1)工事コストの低減 2) 工事発注の効率化等 入札・契約制度の検討 】

民間の技術力を一層発揮できる調達方式を導入（駿河海岸）

工事名：駿河海岸吉永離岸堤工事

概要：民間の技術力が発揮される設計施工一括発注方式を採用した。

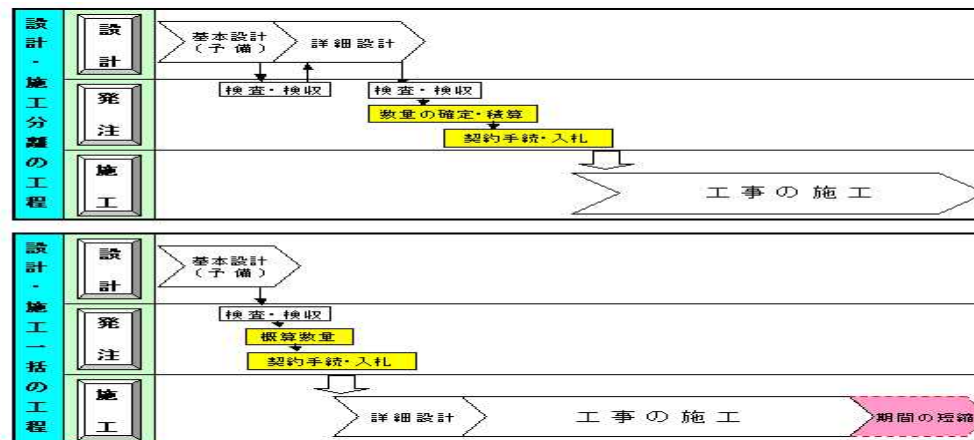
効果

設計施工一括発注方式による時間削減、コスト縮減等

本有脚式離岸堤は、民間のノウハウや施工技術に精通した者の技術力を得て設計することが必要であり、設計と施工を請負者が責任を負うこと、発注者自身の調整統合事務の軽減、設計と施工の一連体制による時間削減及びコスト縮減の可能性等が期待できます。

事業費を929百万円から861百万円に縮減

(縮減額 68百万円、縮減率 7.3%)



設計と施工を一括で発注することにより、全体の工期短縮が図られる。